

食よく、バランスよく。

「新・日本型食生活」をめざして



おかげさまで50周年

平成23年3月期 第2四半期 決算説明会資料

(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

平成22年12月8日



**平成23年3月期
第2四半期決算の概要**

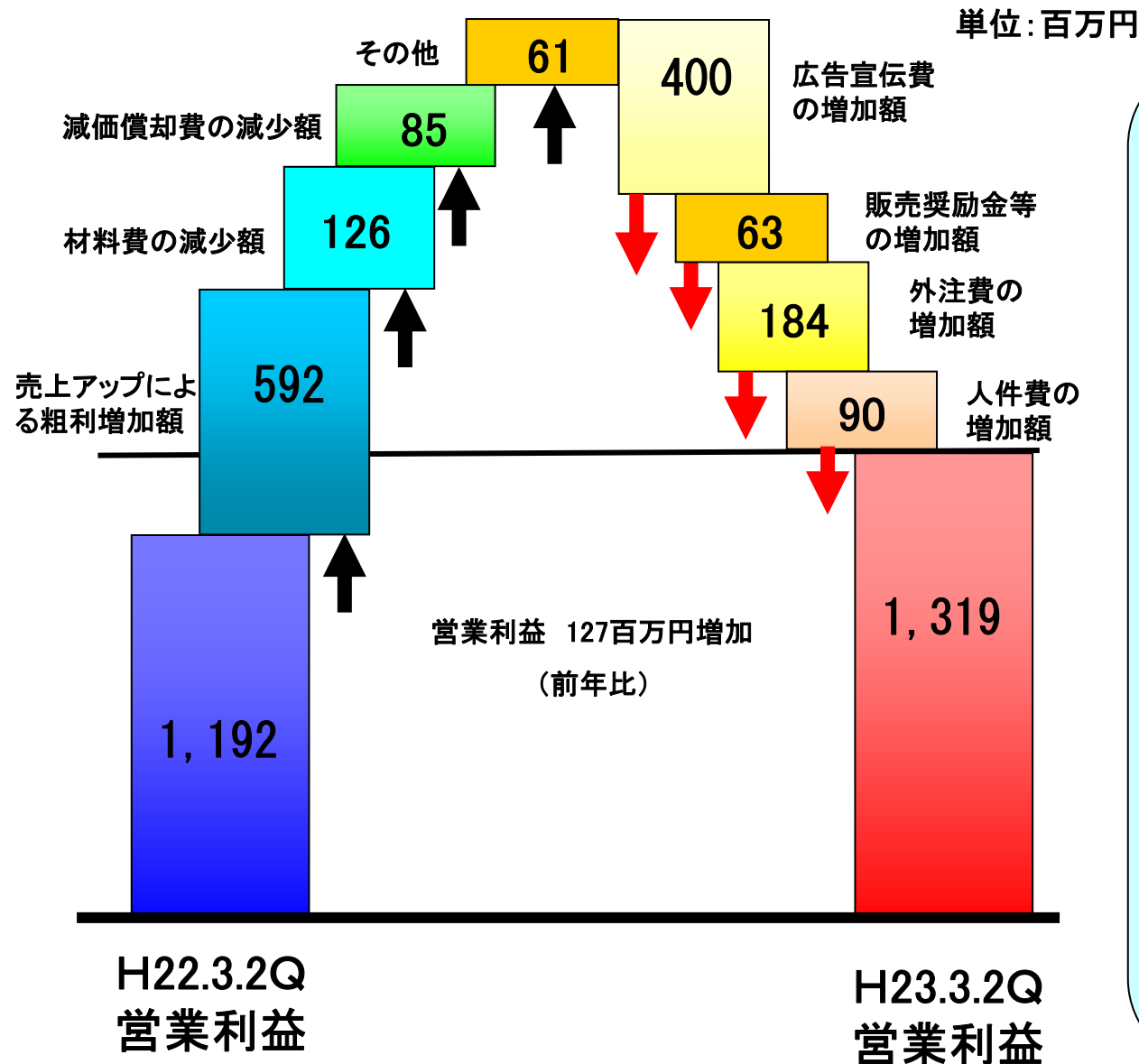
四半期連結損益計算書(前年同期との比較)



(累計期間)

	H22.3月期第2Q		H23.3月期第2Q		増減額
	百万円	%	百万円	%	
売上高	23,732	100.0	25,314	100.0	1,581
売上原価	14,847	62.6	15,587	61.6	740
売上総利益	8,885	37.4	9,726	38.4	840
販売管理費	7,693	32.4	8,406	33.2	713
営業利益	1,192	5.0	1,319	5.2	127
営業外損益	119	0.5	124	0.5	4
経常利益	1,312	5.5	1,444	5.7	131
特別損益	△19	△0.1	△46	△0.2	△27
税引前利益	1,292	5.4	1,397	5.5	104
当期純利益	723	3.1	800	3.2	76
1株当り利益	22円46銭		24円99銭		2円53銭

営業利益増加の要因分析（前年同期比）



売上アップによる粗利の増加により、売上原価および販売管理費の増加を吸収し、営業利益は増加した。

【売上原価】

対売上高構成比1.0P低下
(62.6%→61.6%)

・労務費、外注費は増加したが、材料費、減価償却費の減少により原価率が低下。材料費の売上高構成比は37.6%⇒37.1%と0.5Pダウン。

【販売費及び一般管理費】

金額で713百万円増加し、率で0.8P増加(32.4%→33.2%)

・広告宣伝費、販売奨励金等の増加による。

四半期連結損益計算書(期初計画との比較)



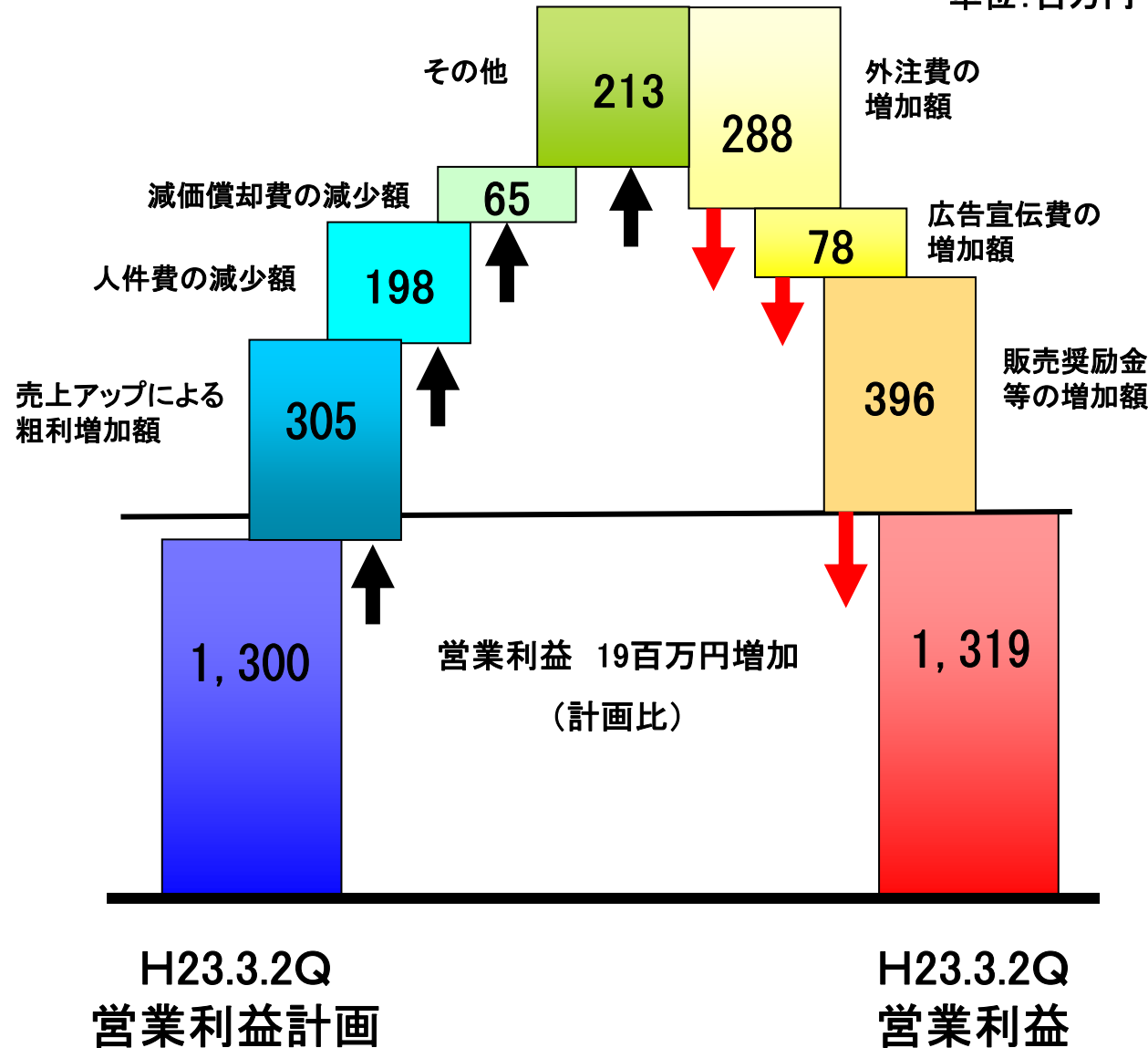
(累計期間)

	H23.3月期第2Q		予算		計画差
	百万円	%	百万円	%	
売上高	25,314	100.0	24,500	100.0	814
売上原価	15,587	61.6	15,300	62.4	287
売上総利益	9,726	38.4	9,200	37.6	526
販売管理費	8,406	33.2	7,900	32.2	506
営業利益	1,319	5.2	1,300	5.3	19
営業外損益	124	0.5	120	0.5	4
経常利益	1,444	5.7	1,420	5.8	24
特別損益	△46	△0.2	—	—	—
税引前利益	1,397	5.5	1,420	5.8	△22
当期純利益	800	3.2	800	3.3	0
1株当り利益	24円99銭		24円97銭		2銭

営業利益増加の要因分析（計画比）



単位：百万円



売上アップによる粗利の増加により、売上原価および販売管理費の増加を吸収し、営業利益は若干増加した。

【売上原価】

対売上高構成比0.8P低下
(62.4%→61.6%)

- ・外注費は増加したが、減価償却費、人件費の減少等により原価率が低下。

【販売費及び一般管理費】

予算に比べ金額は506百万円
オーバーし、率でも1.0P(32.2%
→33.2%)の増加となった。

- ・人件費、減価償却費は減少したが、販売奨励金が大幅に増加し、通販部門での広告宣伝費も予算を上回った。

連結製品分類別売上高



単位:百万円

	H22.3.2Q 実績	H23.3.2Q 実績	前期差	H23.3.2Q 計画	計画差
昆布製品	7,987	8,369	381	8,486	△116
豆製品	6,279	6,588	308	6,297	291
そう菜製品	4,614	5,280	665	4,822	457
デザート製品	2,813	3,070	256	2,874	195
その他製品	2,036	2,005	△30	2,019	△13
合計	23,732	25,314	1,581	24,500	814

【セグメント情報】

当グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場の類似性から判断して同様・同系列の加工食品を専ら製造販売しており、区分すべき事業セグメントの重要性が乏しいため、報告セグメントは単一となっています。

(注) 第1四半期連結累計期間より、製品分類を変更しております。変更内容は、従来の「漬物製品」を「その他製品」へ含めており、また、「その他製品」の中のヨーグルト関連品を「デザート製品」としてしております。前第2四半期連結累計期間の実績は、変更後の区分に替えて表示を行っております。

連結貸借対照表（前年同四半期対比）



	H22.3月期第2Q		H23.3月期第2Q		増減額
	百万円	%	百万円	%	
流動資産	24,746	40.3	26,801	43.3	2,054
現金・預金	11,336	18.5	12,755	20.6	1,419
受手・売掛金	7,293	11.9	7,555	12.2	262
たな卸資産	5,420	8.8	5,776	9.3	355
固定資産	36,618	59.7	35,098	56.7	△1,519
資産合計	61,364	100.0	61,900	100.0	535
流動負債	9,066	14.8	9,174	14.8	108
固定負債	2,181	3.6	1,996	3.2	△184
負債合計	11,248	18.3	11,171	18.0	△76
純資産合計	50,116	81.7	50,728	82.0	611
負債・純資産合計	61,364	100.0	61,900	100.0	535

* 固定資産の減少は、有形固定資産(△846百万円)無形固定資産(△393百万円)の償却が進んだこと及び投資有価証券(△380百万円)が減少したため。

* 流動負債の増加は、仕入債務の増加(+611百万円)及び短期借入金を返済(△500百万円)したため。

* 固定負債の減少は、主に長期借入金を返済したため。

連結キャッシュ・フロー計算書（累計期間）



(百万円)	H22.3月期第2Q	H23.3月期第2Q	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,216	1,743	△472
投資活動によるキャッシュ・フロー	△269	△548	△278
財務活動によるキャッシュ・フロー	△998	133	1,132
現金及び現金同等物の増減額	947	1,328	380
現金及び現金同等物の期末残高	11,036	12,455	1,419

キャッシュ・フローの増減要因

- 営業CF...前同四半期と比べ、税金等調整前当期純利益は増加したが、仕入債務・未払い消費税等・未払金の減少や法人税等の支払いによる支出が増加したため、収入が△472百万円減少した。
- 投資CF...前同四半期と比べ、今期投資有価証券の売却(+123百万円)があったものの、定期預金の払い戻し(前期800百万円→今期300百万円)による収入が減少し、支出が△278百万円増加した。
- 財務CF...借入金の本社集中化のため前同四半期には短期借入金の返済、当四半期には短期借入金の借入を行ったため、収入が1,132百万円増加した。

連結設備投資の状況



単位:百万円

	投資金額*
工場関係設備更新分	695
福利厚生関係	90
その他	109
合 計	895

*計上ベース

(百万円)	H21/9	H22/9	増減額
	実績	実績	
減価償却費	1,216	1,127	△88

連結研究開発費



(百万円)	H21／9期		H22／9期		増減額
	実績	構成比*	実績	構成比*	
研究開発費	271	1.1%	253	1.0%	△17

研究開発費の減少は、前期FSプラント室増設に伴う消耗品関係の支出があったため。

* 対連結売上高研究開発費率

【学会発表】

黒大豆の生体内抗酸化作用を実証

※第64回 日本栄養・食糧学会(平成22年5月21日～23日)で発表

カスピ海ヨーグルトの風邪・インフルエンザに対する効果を確認

※第57回 日本栄養改善学会学術総会(平成22年9月10日～12日)、
第57回 日本食品科学工業会大会(平成22年9月1日～3日)で発表

生昆布を用いる佃煮の加工特性に関する研究

※第57回 日本食品科学工業会大会(平成22年9月1日～3日)で発表

通期の見通し

連結業績予想（前期との比較）



	H22/3期 実績		H23/3期 見込み		増減額
	百万円	%	百万円	%	
売上高	50,432	100.0	51,200	100.0	768
売上原価	31,233	61.9	31,700	61.9	467
売上総利益	19,199	38.1	19,500	38.1	301
販売管理費	16,197	32.1	16,400	32.0	203
営業利益	3,001	6.0	3,100	6.1	99
営業外損益	259	0.5	250	0.5	△9
経常利益	3,260	6.5	3,350	6.5	90
特別損益	△160	△0.3	-	-	160
税引前利益	3,100	6.2	3,350	6.5	250
当期純利益	1,768	3.5	1,900	3.7	132

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

～ お問い合わせ先 ～

経営企画室 藤澤まで

TEL 078-303-5921

FAX 078-303-5949